



ID: 1298

科目名	建築構法【26年度生用】			コード			
英語表記	Fundamentals of Structural Construction						
担当教員名	北川 良和			年度	平成26年度		
基準年次	2年次	開講期	前期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式	面前	履修形態	必修		
授業概要							
建築構法は建築設計や技術体系の基礎となる。建築構造の構成や仕組について、総合的観点から建築技術全般に係わる基本事項について幅広く学習する。							
到達目標							
建築物を構成する各種構成部位の役割と機能、意匠、環境等建築分野に係わる基本事項について理解する。							
授業計画							
第1回	構法と工法について、その概要を学ぶ。						
第2回	木構造の構成と材料特性について、その概要を学ぶ。						
第3回	在来木構造の構法について、その概要を学ぶ。						
第4回	鉄筋コンクリート構造の構法について、その概要を学ぶ。						
第5回	鉄骨構造の構法について、その概要を学ぶ。						
第6回	鉄骨鉄筋コンクリートの構法について、その概要を学ぶ。						
第7回	コンクリート、鉄筋、鉄骨の材料特性について、その概要を学ぶ。						
第8回	壁式鉄筋コンクリート構造の構法について、その概要を学ぶ。						
第9回	壁式ラーメン鉄筋コンクリート構造の構法について、その概要を学ぶ。						
第10回	補強コンクリートブロック造の構法について、その概要を学ぶ。						
第11回	免震構造の構法について、その概要を学ぶ。						
第12回	制震構造の広報について、その概要を学ぶ。						
第13回	基礎構造の構法について、その概要を学ぶ。						
第14回	各種構造物の地震被害を概観し、その原因と対策を学ぶ。						
第15回	まとめ						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
日常点(40%)、レポート(40%)、日常点(20%)を総合的に評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			40	10	40		10
授業外学習			テキスト、教材				
特になし			講義中に関連資料を配布する。				
参考書			受講生へのメッセージ				
・日本建築学会編「構造用教材」技法堂・内田祥哉監修「建築構法」市谷出版			木造・鉄筋コンクリート構造、鉄骨構造の構法概要と基本構成について理解を深めること。				
キーワード							
構法、工法、耐震構造、免震構造、制震構造							